　　　　　　　　　基本形、指定形及び得意形の評価について

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成30年4月17日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中央技術委員会

形競技は、空手競技規定に則ることを原則とする。ただし、日本には、指定形を伝承していくという責務がある。さらに基本形を制定した経過から国内形競技については下記のとおりとする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 基本形の評価項目（新） | 指定形の評価項目 | 得意形の評価項目 |
| [国内規定による申し合わせ]  基本形に従っているかどうか。(一致性)  ・挙動の増減、順序間違いは反則負けとなる。  ・基本形に変化を加えた場合は、大幅な減点となる。(立ち方、緩急、技の使い方)  ・その他は減点とする。 | [国内規定による申し合わせ]  指定形に従っているかどうか。  (一致性)  ・指定形に変化を加えた場合、反則負けとなる。  ・指定形演武の際、如何なるバリエーションも許さない。  ・演武内容により反則又は大幅減点をする。 | [空手道競技規定による] |
| ■技術面  　①技  　②流れるような動き  　③タイミング/同時性  　➃正確な呼吸法  　⑤極め  　⑥技の難易度 | ■技術面  　①立ち方  　②技  　③流れるような動き  　④タイミング/同時性  　⑤正確な呼吸法  　⑥極め  　⑦技の難易度 | ■技術面  　①立ち方  　②技  　③流れるような動き  　④タイミング/同時性  　⑤正確な呼吸法  　⑥極め  　⑦技の難易度  　⑧一致性：その流派の形の基本に一貫性があるか。 |
| ■競技面  　①力強さ  　②スピード  　③バランス  　④リズム | ■競技面  ①力強さ  　②スペード  　③バランス  　④リズム | ■競技面  ①力強さ  　②スペード  　③バランス  　④リズム |